

## 7月22日 一学期終業式 校長講話 「我事において後悔せず」

皆さん、「二刀流」と聞くと、どんなことを連想しますか？「二刀流」は、大リーグでピッチャーとしても打者としても大活躍している大谷選手を形容する言葉としてよく耳にしますから、大谷選手を連想しますか。

では、皆さん、宮本武蔵の「二刀流」は知っていますか。武蔵といえば巖流島での佐々木小次郎との決闘が有名で、吉川英治氏の小説『宮本武蔵』や、その小説をコミックマンガ化した『バガボンド』は世界中で大ヒットし、今なお多くの人たちに読まれています。

武蔵は大小2本の刀を両手に携えて戦う剣術「二刀流」で、敵に対しました。大谷選手のキャッチフレーズの「二刀流」も武蔵の剣術から生まれた言葉です。

剣豪としてその名を響かせた武蔵は、晩年、『五輪書』、『独行道』（どくぎょうどう）という書物を書きました。『五輪書』には、十三歳から二十九歳までの六十余度の勝負に無敗であったことや兵法（戦い方の極意）が記されています。『独行道』は武蔵が死ぬ一週間前、武蔵が到達した自身の生き方・暮らし方を弟子に残すために書いたものです。興味のある人は、夏休みに、是非読んでみてください。



宮本武蔵肖像  
(島田美術館蔵)

その『独行道』の第六条「**我事において後悔せず**」を皆さんに紹介します。この「**我事において後悔せず**」には、剣豪武蔵からの二つの教えがあると思います。

一つ目は、多くの人が人生の教訓としている「自分で決めて行ったことは後悔しない。反省は必要だけれど後悔はしないぞ」です。

今日で一学期が終わります。一学期を振り返る際は「あの時もう少し、○●していれば」などと悔やまず、剣豪武蔵の教えに倣って、一学期の自分や友人の頑張りを褒めましょう。通常ではないコロナ禍での学校生活を、皆さんは本当によくがんばりました。特に3年生は、今できる活動を最高のものにしようと、1・2年生を頼もしくリードしました。私は改めて板中生の底力と可能性を感じて、胸が熱くなりました。

剣豪武蔵からの教え二つ目は、「何かをしなくて後悔するようなことはしない」「やらずに後悔するより、一步踏み出すぞ」です。

明日から夏休みです。174名の板中生がそれぞれの思いや願い、決意をもって夏休みを迎えることと思います。ぜひ、この夏休みには、剣豪武蔵の教えに倣って、やろうと決めたことに果敢にチャレンジしてください。

3年生が1年生であった一昨年の夏休みは、年度当初の臨時休業や分散登校で足りなくなった授業を行うため18日間でした。今年度の夏休みは34日間。コロナ禍の規制はありますが、体育祭の準備や練習のない、たっぷり時間のある夏休みです。

2学期始業式には、「**我事において後悔せず**」の夏休みを過ごして、一段と成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

それでは、安全・健康に気を付けて、楽しい夏休みを送ってください。